

'96北九州国際音楽祭

11月3日(日)~11月9日(土)



● 9月定例会開かれる ●

平成8年9月北九州市議会定例会が、9月4日から30日までの27日間の会期で開かれました。

市長から平成7年度決算など48件の議案が提出され、審議の結果、すべての議案を可決(認定)しました。

また、議員から提出された議案は18件で、うち4件を可決しました。

公正な選挙をめざして
連座制を後援会に徹底

本市議会は、選挙の際、候補者の後援会等が買収にかかわった場合に候補者の当選が無効になる、いわゆる「連座制」の内容を、各議員の後援会会員に周知徹底することを九月二十七日の議会運営委員会で申し合わせました。

これは、議員自らが襟を正し、公職選挙法を遵守し、公正な選挙をめざそうというもので、この申し合わせにあわせて「政治倫理の確立と虚礼廃止の徹底」も確認しました。

九月定例会



鉄の橋(現・紫川橋)完成予想図

平成7年度各会計決算を認定

O-157食中毒対策に関する意見書を可決

区分	一般会計	特別会計 (国保など21会計)	区分	企業会計 (上水道など5会計)
歳入 ①	5,077億7,730万円	3,808億7,429万円	収入 ①	1,097億4,447万円
歳出 ②	4,965億 79万円	3,735億 119万円	支出 ②	1,242億9,443万円
形式収支 ①-②=③	112億7,651万円	73億7,310万円	形式収支 ①-②=③	△145億4,995万円
繰越すべ き財源 ④	96億2,772万円	4億1,919万円	補てん財源等 ④	130億4,698万円
実質収支 ③-④=⑤	16億4,878万円	69億5,390万円	単年度実質収支 ③-④=⑤	△ 15億 297万円

決算

平成七年度決算

市長が提出した議案
(主なもの)

補正予算

平成八年度補正予算

条例

- 一般会計 一三億九、三八五万円
 - 特別会計 七億三、〇二四万円
 - 企業会計 五億 八〇〇万円
 - 総額 一〇〇億三、二二〇万円
- ※決算及び補正予算の額は、千円以下を切り捨て
- 社会福祉施設の設置及び管理に関する条例の一部改正
 ○八幡東区高見にある洗心学園(盲児施設)を廃止する(公布の日から施行)
 ○市内四つのひまわり学園(精神薄弱児通園施設)の名称を次のように変更する(九年四月一日施行)
 △北方ひまわり学園
 △引野ひまわり学園
 △若松ひまわり学園
 △到津ひまわり学園
- 教育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正
 ○小学校の移転(九年四月一日施行)
 △門司海青小学校(門司区)

議員が提出した議案
(可決したもの)

- 福祉医療制度への県費補助の改善を求める意見書
 - 道路特定財源の確保に関する意見書
 - 第9次治水事業五箇年計画に関する意見書
 - 病原性大腸菌O-157による食中毒対策に関する意見書
- ※これらの意見書は、内閣総理大臣等に送付しました。

その他

- 長行田町線(紫川橋)上部工製作工事(六億、二五五万円)
- 日明荷役機械5号機製作工事(七億八、二八〇万円)
- 八幡小学校改築工事(六億

あなたも
傍聴
しませんか

市議会の活動状況を知るために、本会議や委員会を傍聴することができます。傍聴の受付は、会議の始まる一時間前からです。傍聴席の定員は、議場(本会議)百三十七人、各委員会室十人です。車椅子での入場もできます。問い合わせ 市議会事務局総務課 電話五八二二六二二へ

五、四〇五万円

質問と答弁



本会議で、17人の議員が議案や市政全般について、質問を行いました。その中から、いくつかを取りあげました。

税、使用料 収入率の向上策は

議員

景気の低迷により市の財政運営は大変厳しい状況にあり、財源確保は重要な課題である。

税収の確保や市営住宅使用料などの収入率向上にどのように取り組んでいるのか。

財政局長

税の徴収については、区役所に滞納整理担当参事(部長級)を配置するなど、収納体制を強化した。

その結果、市税の収入率については、若干ではあるが改善した。

善された。

また、国民健康保険料、保育料、市営住宅使用料についても、口座振替の推進やきめ細かな納入指導、滞納整理のための夜間訪問などを行っており、収入率の向上が図られた。これらの指導にもかかわらず、なお滞納する方には、法的措置を含めて対処している。

今後とも、適正・公平な行政を推進していくため、積極的に取り組んでいく。

地方分権にむけ 本市の取り組みは

議員

今日、地方分権は時代の大きな流れである。地方分権を推進するため、どのように取り組むのか。

市長

地方分権の推進には、市の行政体制の整備が重要である。そこで、決められたことをそのまま行うこれまでのやり方ではなく、自分の頭で考え、行動するよう組織づくりや意識改革に取り組んでいる。

総務局長 これまで、縦割り行政の見直しや仕事シ

エイブアップ作戦などの行財政改革、職員の意識改革、公正・透明性を高めるための行政手続条例の施行、市民参加のための出前講演などに取り組んできた。

今後とも、地方分権の重要な要素である、権限、財源、人材の充実を図るとともに、政策形成能力の強化、住民参加拡大など新たな行政課題に創造的・自立的に対応できる体制づくりを、市民と一体となって進めていきたい。

どうなるの ペットボトルの 分別収集

議員

本市でも、毎年相当量のペットボトルが排出されている。

資源リサイクルの観点からペットボトルの分別収集に取り組むべきではないか。

市長

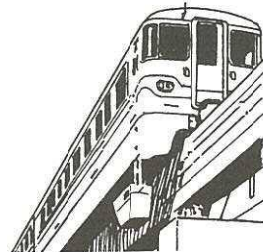
容器包装リサイクル法が制定され、市町村が分別収集したびんやペッ

どこまでのびるの モノレール

現在、モノレールのJR小倉駅への延伸工事が進んでいます。

本市の100年先の街づくりを見据えて、「モノレールを企救丘駅からさらに長野総合運動公園、下曽根駅、現北九州空港、新門司を經由し小倉都心部に至る循環型路線にしては」との提案が議員からありました。

市長は、「小倉南区東部地域の開発が進展すれば、相当な交通量が予測される。そこで、企救丘駅からの延伸については、長野総合運動公園、下曽根駅ぐらいのところに限ってルートの特採性や総合的な地域開発の可能性について基礎的な勉強を始めたところである。将来的には、ご提案の流れは必要と思うが…、まずは、下曽根駅ぐらいに限定して勉強していきたい」と答えました。



回収されたペットボトル (他都市の実施例)

トボトルは、九年四月から事業者がリサイクルすることになった。

また、九年度から十一年度までに分別収集を開始する市町村は、今年十月までに分別収集計画を県に提出することになっている。

本市は、ペットボトルの分別収集計画を提出する方向で、現在、分別の方法、経費、開始時期等を検討している。

市職員の再就職に 厳しい制限を

議員

市退職者の建設会社等への再就職は、市の工事発注の際の業者選定に影響を与える、との疑問を招きかねない。

国家公務員の場合、職務に関連する企業への再就職は法律によって制限されており、市職員についても同様の措置をとるべきではないか。

市長

市職員の場合、関連企業への再就職に法律上の制限はないが、市として組織上のあつせんをしないこととしており、本人にも自粛をお願いしている。

総務局長

再就職にあたって、職業選択の自由の原則はあるものの、市民の批判や疑問を招かないよう一定の節度が必要である。そこで、①退職前の職務と密接な関係にあった企業への再就職の自粛②それ以外の企業への再就職についても、退職後一年間は以前の職務に密接に関連する営業活動を自粛する、などの指導を行っている。

つくりだそう！ 福祉産業

保健福祉局長 福祉産業の創出、育成については、現在、(勸)北九州活性化協議会と市の共同設置による「福祉を生かした地域活性化検討委員会」や、北九州テクノセンターの「北九州福祉・医療用具研究会」において、北九州ブランドの開発・製造、福祉機器等の開発、さらには、行政支援のあり方などを検討している。

議員 市内企業の経営安定化策として、企業の技術力を生かした介護機器・福祉機器産業の育成・支援に、積極的に取り組んではどうか。

第2夜間・休日急患センターの整備状況は？

議員 第2夜間・休日急患センターは、現在、市立八幡病院施設を使用しているが、専用棟での診療開始予定はいつになるのか。

また、病院利用者のための駐車場の整備が必要ではないか。

市長 市立八幡病院の周辺は駐車場が必要な地域と考えており、早急に検討するよう関係局に指示したい。

病院局長 現在、市立八幡病院の敷地内に同センターの専用棟の建設を進めており、十月下旬には新施設で診療が開始できる予定である。

建設中の第2夜間・休日急患センター



建設中の第2夜間・休日急患センター

「地球に優しい公園」 整備の見通しは

議員 環境問題への関心が高まるなか、市においてスポーツ等が楽しめる「省資源・省エネルギー公園」の整備が計画されている。その内容や今後の見通しについてお尋ねする。

建設局長 本市で初の省資源・省エネルギー公園として、小倉南区の曾根浄化センターに、竹馬川遊歩道と一体化した「竹馬川アクアパーク」を整備する計画である。

この公園は、浄化センターの施設を有効活用し、処理水を利用した池、太陽光発電による照明灯、沈殿池の屋上を利用した芝生広場などのほか、

スポーツ等のできる多目的広場や散策路、休憩舎などを整備する予定である。今年度中に一部着工し、五年後の完成を目指したい。



曾根浄化センターと竹馬川(小倉南区)

小倉駅西地区再開発 遅れを取り戻して素晴らしい街へ

議員 都心部整備の主要プロジェクトとして市民の熱い期待が寄せられている小倉駅西地区市街地再開発事業は、準備組合が設立されて七年余り経過したが、まだ事業化の目途が立っていないようである。

早期着工に向け、市はどのような対応していくのか。

都市計画局長 準備組合は、七月に策定した第一次基本計画案に基づいて、関係権利者の合意形成や店舗の誘致を進めてきたが、中核となる店舗の誘致が難航している。この開発は、基本構想に位置付けた主要事業であり、市も早期実現のため全力で支援したい。

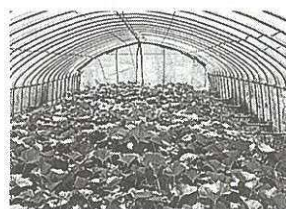
準備組合は、七月に策定した第一次基本計画案に基づいて、関係権利者の合意形成や店舗の誘致を進めてきたが、中核となる店舗の誘致が難航している。この開発は、基本構想に位置付けた主要事業であり、市も早期実現のため全力で支援したい。

ワサビやヤマメは 観光資源にならないか？

水道局が井手浦浄水場(小倉南区)で取り組んでいるワサビの栽培やヤマメの飼育は、テレビでも報道され、良質な水源としてのイメージを高めています。

この事業を「観光に役立てては」との提案が議員からありました。

水道局長は、「井手浦浄水場で5年度からワサビの栽培、7年度からはヤマメの飼育を試みてきた。今年度はそれぞれ規模を拡大し、ヤマメのふ化実験にも取り組む。今後は、これまでに得たノウハウを生かして本格的な栽培、飼育に取り組んでいくことにしている。観光資源化については、実現に努力したい」と答えました。



ワサビ畑

予算編成 コスト意識の徹底を

議員 無駄のない効率的な財政運営を行うためには、コスト意識の徹底が必要である。

市は、施設の維持管理費などの予算をどのように検討し、算定しているのか。

財政局長 予算編成の際、特に光熱水費などについては省エネによる節減を念頭に、統一単価を設定している。

また、夜間電力の活用や契約電力の見直しなどにより、八年度は約一億一、八〇〇万円の電気代を節減した。

現在、契約電力見直し範囲の拡大やガスの契約方法の見直し、さらには施設の警備形態についても機械警備への移行等を検討している。これらの見直しの成果は、九年度の予算編成に反映させたい。

橋の架け替え その必要性は

議員 紫川下流部で、橋の架け替え計画が進められている。

まだ十分使用できる橋をなぜ急いで架け替える必要があるのか。

局長 この事業は、紫川下流部の治水対策にあ

わせて道路・公園の整備など、安全で快適なまちづくりを進めるものである。

紫川は、治水対策上、川幅の拡張、河床の掘削が必要である。これら河川改修工事の一環として橋の架け替えを実施するものである。

今回実施する鉄の橋（現・紫川橋）は、建設後すでに六十二年が経過し、老朽化も進んでいる。

また、橋脚の数が多く、川の流れを妨げ、昨年七月の大雨では、水位が上がりが非常に危険な状況となった。こうしたことから、早急な架け替えが必要である。

ますます魅力的に 門司港レトロ、和布刈地区

連日、観光客でにぎわいをみせる門司港レトロ地区——観光地として内外に浸透しつつあるものの、レストランや土産店が少なく、地域振興に結び付くまでに至っていません。

観光地としてのグレードを高めるため、新たな整備展開が待たれていましたが、本会議の答弁のなかで、次のとおり第2期整備計画の事業概要が明らかにされました。

- ①観光スポットを巡るサイクリングロード、レンタサイクルの導入や和布刈公園の充実
- ②レトロ、和布刈地区が回遊できるボードウォーク
- ③ノーフォーク広場の拡充、展望施設、回遊路
- ④新浜地区の倉庫などを活用した飲食、物販施設（民間への施設提供）
- ⑤鎮西橋公園周辺に観光バスなどのターミナル機能
- ⑥駐車場

これらの整備計画は、今後関係者と詰めながら具体化を図っていくことになっています。

ごみ焼却工場 ダイオキシン類は大丈夫？

議員 住宅地に近い東折尾地区で、（仮称）新

皇后崎工場の建設が進められている。ごみ焼却工場で、ごみ燃焼時に発生するダイオキシン類の発生を抑制するため、どのような対策を考えているのか。

本市のごみ焼却工場では、厚生省の「ダイオキシン類発生防止等ガイドライン」に沿って管理を行い、ダイオキシン類の発生抑制に努めている。また、定期的に市内工場の情報交換・技術研究、さらに抑制効果の確認等を行っている。

局長 本市のごみ焼却工場では、厚生省の「ダイオキシン類発生防止等ガイドライン」に沿って管理を行い、ダイオキシン類の発生抑制に努めている。また、定期的に市内工場の情報交換・技術研究、さらに抑制効果の確認等を行っている。



建設中の（仮称）新皇后崎工場

新皇后崎工場は、排ガス処理としてバグフィルター方式を採用しており、国の定める期待値を遵守できる構造になっている。

なお、国は、ダイオキシン削減のための検討を行っており、本市もこの報告をみて、今後の対応を検討したい。

JR小倉・黒崎駅周辺 放置自転車対策の強化を

議員 小倉・黒崎両駅の周辺は放置自転車が多

く、市民から苦情が寄せられている。

局長 早急に自転車放置禁止区域を設定すべきではないか。

小倉駅周辺については、小倉駅ビル建て替えやモノレール延伸事業が完成する九年度末を

目標に駐輪場を整備し、あわせて自転車放置禁止区域に指定したい。黒崎駅周辺については副都心開発計画の中で検討をしている。

なお、両駅周辺に長期間放置されている自転車は、適宜撤去してほかに、黒崎駅周辺には、自転車の整理員を配置している。

北九州港 中枢国際港湾へ

議員 北九州港は、中枢国際港湾としてこれからの発展が大いに期待されている。

今後、響灘、門司、日明の各地区の役割をどのように位置付け、整備していくのか。

局長 国際的な港間競争が激化し、北九州港においても、国際コン

テナの幹線航路を就航するコンテナ船が寄港できる、水深一五メートルの岸壁を整備することが、緊急の課題となっている。

そこで響灘地区を、環黄海圏におけるハブポート（国際積み替え拠点港）と位置付け、大水深バースを整備し、十五年度の第一期供用開始を目指している。

門司地区は、東南アジア等からのコンテナ貨物を取り扱う地区に位置付けている。コンテナ量の増大に対応するため、白野江人工島を整備する。日明地区は、響灘、門司両地区の機能を補完し、小倉都心部に近いという地理的条件も生かしたふ頭にしたい。

大丈夫か 白島石油備蓄基地

議員 白島石油備蓄基地で原油の注入が開始された。注入作業の安全性や施設の耐震性は大丈夫か。

局長 原油注入の荷役作業を実施する白島石油備蓄基地は、風速や波高などの観測を行い、作業基準に基づいて注入作業を実施している。また、同基地でのタンカー荷役は静穏な時期を選んで行うこともでき、安全に作業が行われていると考え

港湾施設等の耐震性については、運輸省令の基準の二倍の設計震度で設計されている。なお、五月に実施された海底音波探査で白島地域に活断層がないことが確認されている。

局長 同基地の危険物貯蔵施設は、消防法の基準により耐震設計されている。地震に対する安全性は確保されている。現在、国で設計基準等の見直しが行われており、新基準が示されれば適正に対処したい。

ている。

黒崎の交通渋滞を なんとかして

議員 黒崎の筒井町交差点付近は交通渋滞がひどく、早急に対策が必要である。

国道3号バイパス完成まで

市民に 親しまれる 水際線づくり

議員 市は、市民が魚釣りや散歩などが楽しめる水際線づくりを進めている。現在の整備状況や今後の計画についてお尋ねしたい。

港湾局長 市民が利用できる水辺三十カ所、約二十キロの整備を計画している。

これまでに、門司区の青浜海岸等二カ所の整備を終え、八年度に着手予定の日明地区の海釣り施設、東田地区のベイフロントパーク等を含む十二カ所を整備中で、未着工の箇所についても、早期事業化に努力したい。

また、新門司地区の北側護岸など四カ所を緑地として整備する予定である。

の間、暫定的に筒井通りや黒崎跨線橋の進入口を広げて、渋滞解消を図るよう国に働きかけるべきではないか。

都市計画局長

建設省から用地買収に目途がつき次第、今年度にも暫定的に筒井通り西側の道路幅の検討を始めるとの回答を得ており、市も積極的に用地買収を進めたい。

また、筒井通りの拡幅に合わせて黒崎跨線橋の拡幅も必要

薬物乱用の防止へ 学校の取り組みは？

議員 近年、薬物使用の低年齢化が、大きな社会問題となっている。

本市でも、小・中学生への薬物教育に取り組むべきではないか。

教育長

シンナー等の薬物乱用は、人間形成に重大な影響を与えるため、早い時期からその恐ろしさを認識させる教育が大切である。

そこで、小学校では保健学習等の中で、薬物への正しい知識や乱用の恐ろしさに気づかせる指導を、中学校では三年生の保健体育の中で、ビデオ等を活用し薬物乱用や喫煙

要と思っており、進入口東側の拡幅を考えている。



筒井町交差点付近（八幡西区）

公営住宅法改正 市営住宅はどう変わるの？

議員

公営住宅法が改正されたことにより、市営住宅は運営面で幅広い対応が可能になった。今後、高齢者への配慮などきめ細かな対応が必要と思うがどうか。

建築局長

公営住宅法の改正により、市営住宅の家賃は立地条件や規模、入居者の収入に応じて決まることになり、収入が少ない人も都心部での入居が可能になる。

看護師を 採用しては？

男女共同参画社会の実現は、今日の大きな課題となっています。

今定例会で、男女の固定観念をなくす立場から、「市立病院の看護職員の採用に際して、男性（看護師）の登用を検討しては」との提案がありました。

病院局長は、「社会の高齢化が進むなか、体力的にも優れている看護師のニーズは広がってきている。市立病院群の改善計画における種々の検討のなかで考えていきたい」と答弁しました。



市民福祉センターを 地域ボランティア活動の拠点に！

議員

地域福祉を支えていくうえで、市民福祉センターを拠点としたボランティア活動を活性化させていくことは大変重要である。市はどのような方策を考えているのか。

保健福祉局長

地域住民の身近な活動拠点である市民福祉センターは、できて日も浅く、ここを拠点にボランティア活動が活性化するには少し時間がかかると考えている。

しかし、センターでは、ふれあい昼食交流会などをはじめ、独自のボランティア活動が芽生えており、これを広げ

ていくためには、センター相互の情報交換や研修などに取り組んでいく必要がある。

市としても、センターを拠点に、ホームヘルパーなどによる要援護者への支援を行う予定であり、その際、地域の方々も自主的に参加できる環境づくりに努めたい。



ボランティアグループ「視聴の会」活動風景

市営バスの経営改善策は？



市営中型バス

議員 マイカーの増加などにより、市営バスの経営は大変厳しい状況にある。どのような経営改善策を考えているのか。

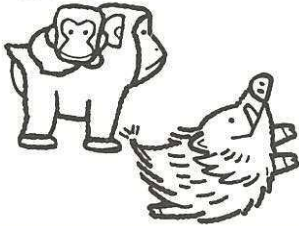
交通局長 全国的に乗客の減少が続いており、市営バスも運賃収入が伸び悩む一方、経費は増加するという厳しい状況にある。これまで、業務の委託や中型バスの導入などを行ってきた。また、九月一日の全面ダ

農作物に被害 猪・猿対策は

猪と猿による農作物被害が、戸畑区を除く全市域で発生しています。

議員から、猪や猿駆除に対する助成策や被害対策について質問がありました。

経済局長は、「猪対策として、電気柵やトタン柵の設置に助成を行ってきた。また、危険性の少ない箱ワナの貸し出しを行っているが、今年度箱ワナを増加し、捕獲柵も貸与することになっている。今後の被害状況をみながら、弾力的に対応していきたい」



また、猿については、「決め手となる対策がない。専門家の助言を得、農業関係者と意見交換をしながら、対処したい。住宅地に出てくる猿は、区役所、小、中学校と連携し、事故が起こらないように配慮する」と答えました。

イヤ改正では、定時性の確保などサービスの向上を図るとともに、効率的なダイヤ編成により人員や車両を削減した。今後、バス利用推進運動や貸切バスの受注拡大、効率的なバス運行に向けた営業所の統廃合の実施など、全力をあげて経営の健全化に努めたい。

教室に 暖房を！

議員 市内学校の教室内の温度は、冬期には五度まで下がり、手がかじかんで鉛筆も持てないとのことである。

議員 暖房設備を整備すべきではないか。

教育長 これまでの調査・研究の結果、①本市の気象条件からみて、暖房するほどの寒さではない②成長発達期にある子供たちの寒さに対する抵抗力を養うことが大切、との提言を受け、教室暖房は実施していない。

しかし、特に寒さの厳しい山間部の一部の小学校やすべての養護学校、養護学級、保健室には暖房を備えている。

特集

病原性大腸菌 O-157対策

本市のO-157対策は？

議員 本市での患者の発生状況や対策はどうか。

保健福祉局長 七月三十一日に対策本部を設置し、①予防②医療や患者の受け入れ③正しい知識の普及 などに取り組んできた。その結果、本市での患者発生は二名で、いずれも軽症である。

これまでの推移から、集団発生の恐れはほとんどないと考えている。

小売店等への支援策は？

議員 売上げが減少した事業者への支援策はどうか。

経済局長 商工会議所と共同で市場や小売店舗等にアンケート調査を実施した結果、六割以上から売上げが減少しているという回答があった。

そこで、経済局の中小企業指導センター等に相談窓口を開設したところ、一七二件の相談を受けた。

保健所を統合するのは？

議員 十月から保健所が集約されるが、大丈夫か。

保健福祉局長 O-157のような感染症は、素早い対応とともに、集団感染や二次感染の防止が重要である。

そのためには、①情報の一元的な収集・発信②統一した展開ができる中枢機能③多様な疾病に対応できる研究機能などを持った組織が必要であり、その意味でも、専門職員を集約して機能強化を図る中核保健所体制は、感染症対策に有効と考えている。

学校給食はだごじょいぶ？

議員 感染の拡大を防止するため、学校給食における統一献立、一括購入は改めるべきではないか。また、ご飯の自炊炊飯やドライシステムを導入してはどうか。

教育長 一定品質の食料を大量に安く、安定的に供給するため、統一献立、一括購入方式をとっている。

る。しかし、堺市のように、すべての食料を一カ所に集め、一括して学校に搬入する方法ではなく、食料ごとに複数の業者が納入しており、全校に感染が広がる危険性は低い。今後も現行方式を継続したい。

また、自炊炊飯については給食室のスペースや経費の面で難しく、実施する考えはない。なお、現在改築中の門司海青小学校では試験的にドライシステムを採用することにしている。

※ドライシステム

調理場の床に水を流さずに乾燥した状態で作業を行う方式

保育所の給食はどうか？

議員 保育所の給食は大丈夫か。

保健福祉局長 保育所においても七月から生野菜や果物を控え、食品材料の加熱処理の徹底を図った。さらに八月から、加熱処理が徹底できる食品材料、調理方法に変更した。

これら予防策が功を奏し、これまでのところ保育所での感染事故は発生していない。また、食器の熱風消毒保管庫を大型のものに更新するなど、給食室の整備を進めている。

決算特別委員会の審査から

9月9日設置された決算特別委員会は、二つの分科会に分かれて、審査を行いました。
 9月20日に
 おける市長質
 疑の中から、
 いくつかを取
 りあげました。



「ミズ21委員会」どう生かされたか？

委員 女性の立場からまちづくりを考える「ミズ21委員会」の政策提言は、内容的に高く評価されている。これまでに提出された提言は、

どのように市政に反映されたのか。

市長 これまでに同委員会から、多くの提言を

いただいたが、そのうち、市が実施したものは約四分の一、検討中のものが約六割ある。これまでに実施した例として、女性消防団員制度、関門橋のライトアップ、若松・門司・戸畑区役所改築案やカラ

ーガード隊の愛称などがある。同委員会の提案は、市政運営にあたって貴重なヒントになっている。

※ミズ21委員会
 女性のみで構成される市長の私的諮問機関。委員は公募による。現在五期目。

響灘埋立地

バード・サンクチュアリ整備へ

白石照義議員逝去

白石照義議員（小倉北区選出、六十八歳）は、平成八年七月二十六日にご逝去されました。

同議員は、副議長、民生水道委員長などの要職を歴任され、市政発展に大きく貢献されました。
 ここに謹んで故人のごめい福をお祈り申し上げます。

防犯灯への補助金

もっと増額を！

委員 町内会で管理している防犯灯への補助金を増額して、街を明るくしてはどうか。また、このことは北九州市のライトアップにもつながるのではないかと。

市長 防犯灯を現在の20%から40%に切り換えるには、約十億円の経費が必要で、今の厳しい財政状況では難しい。他の大都市も、おむね20%となっている。

また、どのような整備が最適であるかなど、響灘全体の構想策定とあわせて検討していくことにしている。
 なお、九年度から、カモ、シギなどが生息する新々堀川河口付近の洞海湾地区に、野鳥観察施設の整備に取り組みたい。

進む少子化 余裕教室をもっと活用しては

委員 児童・生徒数の減少により、市内小・中学校で余裕教室（空き教室）が増えている。

そこで、余裕教室をランチルームなどに整備したり、地域の活動の場として活用してはどうか。

市長 余裕教室の地域活動への活用策としては、市民福祉センターへの転用を考えており、具体的な場所や利用方法等について、協議を進めている。

教育長 現在、余裕教室は、図書室、ク

ラブ活動など、各学校で独自の活用が図られている。なお、ランチルームや多目的ホールなどの整備については、今後検討していきたい。



お年寄り宅を訪問する女性消防団員

響灘埋立地

バード・サンクチュアリ整備へ

委員 響灘埋立地にバード・サンクチュアリ（鳥類保護地域）を整備しては、との提案を行っていたが、その後どのようになっているのか。

市長 バード・サンクチュアリ整備については、人と野鳥が共存できる環境づくりが必要である。

そこで、自然を保全するエリアと、人と野鳥とのふれあいができるエリアを設定していくといった考えで候補地選定を行っている。

また、どのような整備が最適であるかなど、響灘全体の構想策定とあわせて検討していくことにしている。

なお、九年度から、カモ、シギなどが生息する新々堀川河口付近の洞海湾地区に、野鳥観察施設の整備に取り組みたい。

防犯灯への補助金

もっと増額を！

委員 町内会で管理している防犯灯への補助金を増額して、街を明るくしてはどうか。また、このことは北九州市のライトアップにもつながるのではないかと。

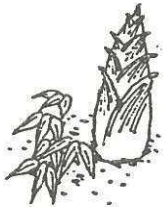
市長 防犯灯を現在の20%から40%に切り換えるには、約十億円の経費が必要で、今の厳しい財政状況では難しい。他の大都市も、おむね20%となっている。

また、どのような整備が最適であるかなど、響灘全体の構想策定とあわせて検討していくことにしている。
 なお、九年度から、カモ、シギなどが生息する新々堀川河口付近の洞海湾地区に、野鳥観察施設の整備に取り組みたい。

10月オープン!

合馬竹林公園

管理運営は地元で



本年10月、小倉南区合馬に、竹に関する展示・学習施設などを備えた合馬竹林公園が開園し、地元の運営委員会が公園の管理運営に当たることが、この定例会で明らかにされました。

市長は、委員の質問に対し、「公園の管理運営については、原案の段階から地元と相談を重ねてきた。その結果、本市では初めての試みとして、地元の自治会で組織する『合馬竹林公園管理運営委員会』に委託することにした。地元の方の熱意も強く、市としても良い公園になるよう努力したい」と答えました。

□本紙は再生紙を使用しています。

□全世帯配布

□印刷

株式会社

ゼンリンプリンテックス(門司区)

□9630001F